

## 『札幌市における公共交通アイデアコンテストの継続的实施』

【株式会社アドバコム 代表取締役 白井純信】

弊社は、2001年創業の広告代理店であり、2006年から札幌市内の小中学校で毎月10万部の無料配布をスタートさせた子ども情報環境紙「エコチル」は2021年1月現在で、北海道全域・東京都・横浜市約2,200校の公立小中学校と札幌市内の中学・高等学校で、毎月78万部を子どもに提供しています。

弊社が主催、(一社)北海道開発技術センターとの共催により、子どもが公共交通について学び・考える機会が重要との考えのもと、平成24年度から現在まで継続的に、札幌市内の小中学生を対象とした「みんなで考える公共交通アイデアコンテスト」を実施してきました。

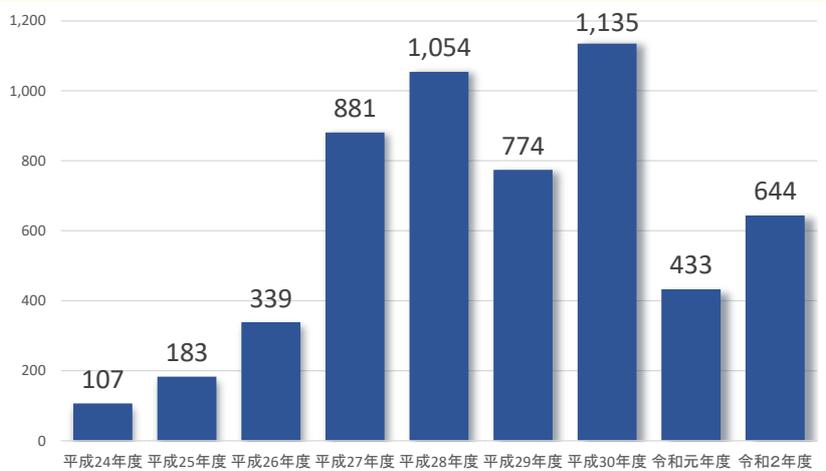
本取組みの発端としては、札幌市がモビリティ・マネジメント教育を全市的展開するために、平成23年度から「札幌らしい交通環境学習プロジェクト」が始まり、私が検討委員会に参画させていただきました。そこで、モビリティ・マネジメント教育と出会い、その理念や取組みが弊社の経営理念から生まれたエコチル事業への思いでもある「エコロジーなチルドレンをたくさん育みたい」に合致する部分が多く、民間企業として、また、コミュニケーションビジネスを強みとする私の立場で、どんな貢献ができるかを考えて取組み始めたのが公共交通アイデアコンテストでありました。

平成24・25年度については、「小学生子ども作文コンクール」を実施し、100~200作品の応募をいただいたところですが、平成26年度以降は子供たちがより取組みやすい内容とするために、「公共交通の魅力向上アイデア募集」として、作品を募集し、札幌市から市長賞、札幌市交通局から地下鉄賞、札幌市交通事業振興公社から路面電車賞、民間の交通事業者から各企業の賞、さらに、令和元年度からSDGs賞も新たに加わり、現在では、全8賞の選定を行い、さっぽろ雪まつりの雪像の上で、表彰式を行ってきました。

また、作品の応募数についても、小学校全体で取り組んでいただくような状況もあり、最大で1,135作品と平成24年度のスタート当初では想定できないぐらいの応募をいただいております。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、さっぽろ雪まつりの開催が見送りとなってしまいましたが、「環境広場さっぽろ」というオンラインイベントでの受賞者発表を実施したところであります。

今後は本取組みを継続するとともに、子どもたちのアイデアを実現することを目標に、関係の皆様と連携させていただけると嬉しく思います。



### ▲応募作品数の推移

**ミッション1** 公共交通機関の利用者を増やせ!

**ミッション2** 公共交通機関の運転手を増やせ!

**ミッション3** お年寄りも安全で便利に移動できる方法を考えよ!

## アイデアコンテスト

みんなが考える公共交通

第9回 みんなで考える公共交通アイデアコンテスト

アイデア大募集!!

公共交通機関にはどんな問題があるの? どんな問題があるの? どんな問題があるの?

みんなは、JRや地下鉄、路線バス、市電などの公共交通機関を使うことはあるかな? 札幌市民の重要な移動手段となっている公共交通機関だけれど、実はさまざまな問題があるんだ。それらの問題を解決するためのアイデアコンテストを開催するよ。ぜひ応募してみてね!

**公共交通機関にはどんな問題があるの?**

公共交通機関には大きく2つの問題があるよ。1つ目は、公共交通機関の利用者が昔よりもかなり減っていること。2つ目は、公共交通機関の運転手が不足していること。このままの状態が続くと、バスの路線が廃止されたり、運転手がいなくなったりする可能性もあるんだ。そして、最近では、75才以上の高齢者の自動車事故が増えている。これも大きな社会問題になっているんだ。そこでみんなに情熱先生からの3つのミッションを出されたよ。左にあるミッションにチャレンジして、公共交通機関の問題を解決するアイデアを考えてほしいんだ。おうちの人やお友達とも公共交通機関について話し合いながらぜひ挑戦してみてね!

**SDGs GOALS**

コンテストに参加することで、SDGsのゴール「4 質の高い教育をみんなに」「8 働きがいも経済成長も」「11 住み続けられるまちづくりを」「13 気候変動に具体的な対策を」などに貢献できるね!

**2019年の受賞作品**

あかせのべんりな電車!!

作品は 何でもOK!!

イラスト・レポート / 作文・コメント・川柳

A4判程度の紙に必要事項を記入のうえ、アイデアのイラストとその説明を書いて送って下さい。

アイデアやコメントや作文・川柳などで文章にして送って下さい。必要事項を記入されていない、原簿用紙など書式は問いません。応募制限もありません。

●応募対象 / 札幌市内に住んでいる小学生 ※1/11(月・祝)の表彰式に参加できる方

●記入事項 / ①応募者名(フリガナ) ②保護者名(フリガナ) ③お子さまの性別(お女子さまの生年月日) ④郵便番号 ⑤住所の電話番号 ⑥小学校名と学年 ⑦このミッションを誰にだけかを明記の上、応募作品とともに応募締切日までに郵送してください。

●表彰方法 / 1/11(月・祝)、バーチャル環境広場さっぽろ2020のLIVE配信にて入賞者8名を表彰します。また、エコチル紙面およびウェブサイトで発表します。

※応募用紙・作品は返却いたしません。

〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目1-1 豊川南一ビル9F (株)アドパコム エコチル事務局  
[みんなで考える公共交通アイデアコンテスト]応募係  
TEL.011-200-5671

応募まで先、お問い合わせ

くわしくはこちら

**第9回 みんなで考える公共交通アイデアコンテスト**

上の3つのミッションについて、アイデアを募集するよ!

1つでも2つでもOK! キミだけのオリジナルアイデアを編集部へ送ってね。

受付期間 2020.11/9(月)~2020.12/6(日)

入選 / 各1名 賞状と図書カード2万円分+副賞

- 札幌市長賞 ●札幌市交通局賞(地下鉄・市電) ●JR北海道賞
- ジェイ・アール北海道バス賞 ●じょうてつバス賞 ●北海道中央バス賞 ●SDGs賞

佳作 / 30名 副賞 応募者全員プレゼント! ZEBRAインレット

交通エコロジー・モビリティ財団の温度計カード

### ▲募集記事 (エコチル 2020年11月号)

主催 / ㈱アドパコム エコチル編集部 共催 / (一社)北海道開発技術センター 後援 / 札幌市、札幌市教育委員会、ジェイ・アール北海道バス(株)、あじふてつ、北海道大学大学院環境科学院、北海道中央バス(株)、北海道旅客鉄道(株) ※50周年 特別協力 / (公財)さっぽろ青少年女性活動協会